

平成28年度第1回「紋別市子ども・子育て会議」会議録

日時	平成29年3月24日（金）18時30分～19時10分	
会場	紋別市役所 2階 消防会議室	
出席者	（委員） ※順不同	（市・事務局）
	委員 伊藤 宏親 委員 森 徹夫 委員 松本 誠 委員 石井 友也 委員 堀川 一枝 委員 石井 賢三（副会長） 委員 松村 優子 委員 村井 信子 委員 今 正一（会長） 委員 石谷 絵里 10名	保健福祉部長 長谷川 恒 児童家庭課長 伊藤 聖 児童家庭係長 富宅 一昭 子育て支援係 今村 翔
事務局	保健福祉部 児童家庭課	
傍聴人	0名	

1 開会

今会長の進行により、会議開会

19名の委員のうち10名の過半数の参加により、本会議が有効に成立していることを報告。

事務局より、委員及び事務局の紹介。

2 議事

(1) 議事の1「分野別施策の取組状況について」

- ・分野別施策の取組状況について

子育て支援係から「資料1」により説明。

※計画記載の分野別施策は67事業におよぶことから、平成28年度の新規事業及び変更事業等のみを取り上げ紹介。

- ・資料6頁 「子育て短期支援事業」
- ・資料10頁 「実費徴収に係る補足給付を行う事業」
- ・資料11頁 「一時預かり事業」
- ・資料12頁 「へき地保育」
- ・資料34頁 「児童館事業」

(会長)

それでは事務局からの説明を受けて、質問等ありましたらお願いいたします。

(委員)

資料29頁の「適応指導教室設置事業」について、平成28年度通級人数5人と記載あるが、本当に5人しかいなかったのでしょうか。また、不登校児童の人数及び実際に不登校が解決されたのは何人いるのか教えていただきたい。

(児童家庭課長)

本日、担当係を参集していないことから、この場で回答できないため、後日回答させていただきたいと思っております。

(会長)

オホーツク管内のいじめ対策委員をしていますが、本年度は昨年度に比べていじめの件数が倍増しており、特に小中学校での件数が増えている状況にあります。また、不登校人数も増えています。しかし、あくまで認知

件数であるため、本事業に係る人数も実際にはまだいると思われま

(会長)

それでは、次の議事に移りたいと思います。

(2) 議事の2「平成29年度新規事業について」

(児童家庭係長)

平成29年度における新規事業はなく、先ほど説明した内容について継続して行いたいと考えております。

(会長)

年度途中で事業内容の変更等はなかったということによろしいですね。それでは、皆さんご質問等ありましたらお願いします。

(委員)

質問なし。

(会長)

それでは、議事の3「ファミリーサポートセンター事業」について、事務局より説明願います。

(3) 議事の3「①ファミリーサポートセンター事業について」

- ・子育て支援係から「資料2」により事業内容及び利用状況等について説明し、会員数を増やすためにはどのようなことをすれば良いか、委員の意見を伺う。

(会長)

私から質問させていただきたいのですが、本事業に係る依頼会員及び提供会員について実質増加傾向とのことですが、実際に依頼を受けられる提供会員が少ないということで、この事業の周知方法はどのようなことをしているのでしょうか。

(子育て支援係)

本事業に係る周知方法についてですが、市では提供会員講習会実施の際、広報誌や市ホームページに記事を掲載しております。

委託先の紋別社会福祉協議会におきましては、アドバイザーが子育て支援

センターなどの子どもや保護者が集まる場所に出向いて事業周知を行っているほか、市内歯科医院等にポスターの掲示をお願いしております。ポスターを見て会員となったものもいることから、一定の効果はあると考えております。

また、今年度より広報誌や市ホームページのほか、市フェイスブックへの投稿、メール配信システム「メール@もんべつ」でのメール配信を始めました。

今後は、委託先の紋別社会福祉協議会と協議のうえ、町内会の集まり等に出向いて周知活動を行うなど、検討してまいります。

(会長)

わかりました。大変だと思いますが頑張って周知していただきたいと思っております。

(会長)

次に「病後児保育」について、事務局より説明願います。

(4) 議事の3「②病後児保育について」

- ・児童家庭係長から「資料2」により制度概要について説明し、委員の意見を伺う。

(会長)

私から一点質問させてください。本事業の平成28年度に係る利用が0件とありますが、周知方法はどのようなことをしているのでしょうか。

(児童家庭係長)

本事業につきましては、平成27年7月から紋別保育所の病後児保育室で病後児を預かる体制となっております。

利用者数につきましては、平成27年度が1名、本年度は利用者が現在いない状況であります。

周知方法につきましては、市ホームページへの掲載、対象となる事業所へのしおりの配布をしております。今後は、退院した後すみやかに病後児保育の申し込みができるように検討したいと考えております。

(会長)

利用者の利便性を考慮した事業の運営をしていただきたいと思います。

その他、質問等ありますでしょうか。

(保健福祉部長)

実態として水痘など罹患した児童が、病気の回復期にある段階で認定子ども園等に通園しているのでしょうか。

(委員)

保護者の方もよく理解しておられることから、完治してから通園しております。

(会長)

その他、質問等ありませんでしょうか。また、本日の会議において総体で質問等ありませんでしょうか。

(委員)

質問なし。

(会長)

事務局から連絡事項等あればお願いします。

(児童家庭課長)

事務局からご連絡いたします。

本日の会議の冒頭で新任委員の方のご紹介をさせていただきましたが、新任の委員様も含めて現在の委員の皆様は平成30年5月8日までとなっております。

委員の皆様は支障等無ければ、引き続き委員をお願いしたいと思っておりますが、時節柄、転勤などによって紋別を離れられる方、所属する団体を退会される方もおられると思います。その際には事務局にご連絡いただきますようお願いいたします。

今回の会議は現時点では未定ではありますが、計画に必要な事案が生じた場合は、事前に皆様にご連絡のうえ、ご参集いただくこととなりますので、よろしくようお願いいたします。

(会長)

それでは、以上を持ちまして平成28年度第1回紋別市子ども・子育て会議を閉会いたします。皆様、本当にありがとうございました。

3 閉会